



○9月21日(土) 八西戦(多賀多目的グラウンド) 12時キックオフ  
○10月5日(土) 大欠戦(八学グラウンド) 11時キックオフ  
○10月5日(土) 細越優希戦(八学グラウンド) 11時キックオフ  
○9月7日(土) 向陵戦(八学グラウンド) 15時野西  
○9月14日(土) 向陵戦(八学グラウンド) 15時佐々木聖空  
○8月31日(土) 向陵戦(八学グラウンド) 15時ヴァンラーレ八戸U-18  
○9月7日(土) 向陵戦(八学グラウンド) 15時千葉市立千城台西中学校出身  
(得点)佐々木聖空(3年・千葉市立千城台西中学校出身)  
○9月14日(土) 向陵戦(八学グラウンド) 15時大欠戦(多賀多目的グラウンド) 12時キックオフ  
○10月5日(土) 光星戦(八学グラウンド) 11時キックオフ  
《今後の1部リーグ試合日程・残り2試合》本校は現在7位となる。

## サッカー試合結果

kouryo 陵 雲 High School



## 選手権大会組み合わせ決定!

9月18日(水)、第103回全国高校サッカー選手権大会青森県大会組み合わせ抽選会が行われた。本校の初戦の相手は青森北高に決定。10月11日(金)が開会式で、翌12日(土)が、初戦の青森北高戦(十和田若葉グラウンド・13時30分キックオフ)となる。



### ~自分たちにできること、自分にしかできないこと~

校生である自分たちの役割を再確認した生徒たちは、改めて協力し合う大切さを実感していました。

校生である自分たちの役割を再確認した生徒たちは、改めて協力し合う大切さを実感していました。

校生である自分たちの役割を再確認した生徒たちは、改めて協力し合う大切さを実感していました。

校生である自分たちの役割を再確認した生徒たちは、改めて協力し合う大切さを実感していました。

校生である自分たちの役割を再確認した生徒たちは、改めて協力し合う大切さを実感していました。

## 合同避難訓練実施

【大学希望】 大学はどういう所なのかという話についての説明を受けました。また、学生生活にかかる費用を知ることができました。オンラインキャンパスの情報を聞くことができました。オーブンキャンパスの情報は、専門学校・大学希望心理学科は、国家資格をとることができます。心理学を使つた実験などをうながします。2年生も残り半年。自分の将来をしっかりと考えないと焦りました。【専門学校・大学希望】 心理学科は、専門学校へ行くべきだと勧められ、オンラインでもできるオーブンキャンパスの日程を知りました。【専門学校希望】 1年生の前期は、いろいろな科目を学び、後期は、自分の興味のある科目を学べるシステムでした。スマートフォンでも教材が読めるなど、いつでも手軽に勉強できるところが魅力でした。同じ分野でも学校によって特色が異なることを学ぶことができました。



## 進路相談会

## フィットネスコース

1年 中村 健萌（東中学校出身）  
今回の講座の目標は、「楽しくやり切る」でした。簡単に軽く体を動かす程度だと思ったからです。しかし、実際にやってみると、ずっと動きっぱなしで、普段使っていた筋肉を使い辛かったです。そこで最初の目標を「辛くとも動く」に変更しました。最後までやり切ることが大切だと思つたからです。特に辛かったのが、ボクササイズです。私は、あまり運動が得意な方ではないので、ずっと動いたままというのがきつかったです。それでも諦めず、やり遂げることで達成感を味わうことができました。



この達成感が気持ちよく、体を動かすのも楽しいことに気づきました。これを機に普段から運動してみようと思いました。

2年 河原木 唯申（白山台中学校出身）  
フィットネスを体験して感じたことは、三つほどあります。一つ目は、ボクササイズが意外と細かい動きが多く、難しいと感じたことです。二つ目は、ヨガで下半身や腹筋など、筋肉を使うことが多かつたということです。上向きになつて、足を外から内に回したり、逆の方向に回すときに、体のどの部分を鍛えられる目的があるのかを考えながらやつてみました。三つ目は、挑戦したダンスが、今時の派手なダンスではないと感じたことです。「※ズンバ」というダンスでしたら、上半身の動きを真似するのを忘れてしまつたり、全身の動きを真似しながら動くのは難しかつたです。久しぶりに全身運動をしてみて、かなり楽しむことができました。

## パークゴルフコース

1年 森崎 拓美（根城中学校出身）  
人生で初めてのパークゴルフをしました。

クラブは、重いものと軽いものの二種類があり、私たちは軽いものを使いました。先生や講師の方に教えてもらひながら、コースを回りました。地形によって打ち方を変えないと全然飛ばないし、距離も短くなつたりとボールを入れるのが難しかつたです。難しかつたですが、楽しみながら運動できたので良かつたです。



2年 清水 菜名（白銀中学校出身）  
私は体力がないので、コースを最後まで回ることができませんでした。しかし、講師の方が「楽しんでプレイして下さい」とおっしゃつて下さり、不安はなくなりました。パークゴルフは、終始全力でプレイすることにとらわれず、楽しみながら取り組めるスポーツだと感じました。やってみて難しかつたのは、ボールのコントロール、力加減です。一打目は力強く、二打目からは距離、地形を意識して打たなければいけません。難しいけれども、考えて打つこともパークゴルフの魅力だと思います。



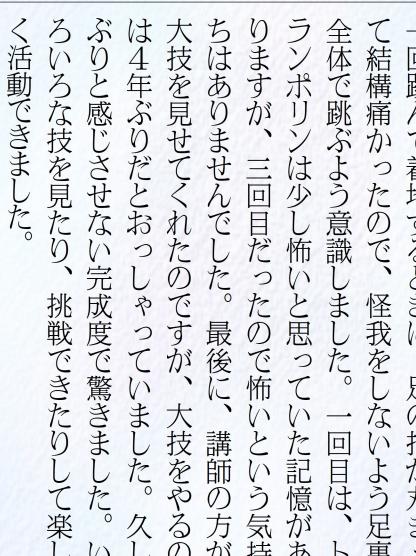
2年 末次 隼士（横浜市立荏谷南中学校出身）  
最初、トランポリンは小さい子供が遊んでいるイメージが強かったです。簡単にできるのではないか、高校生の自分たちがやって樂しいと感じるのかなどと思つていました。実際にやってみると、簡単そうな技も最初は全然できなかつたし、難しかつたですが、講師の方からのアドバイスを聞いて実践してみるとできるようになりました。トランポリンには、いろいろな技があり、自分たちが絶対にできない技もありました。宙返りやひねりを教えて講師の技を間近で見て、格好良いと思ったし、トランポリン競技に興味を持ちました。

## トランポニンコース

1年 吉田 侑加（三沢市立第一中学校出身）  
初めてのトランポリンでしたが、とても楽しめました。しかし、足を真っすぐにしてもジャンプしないと、跳んだ位置から体が移動してしまい安定して跳ぶことができない点が難しかつたです。最後に講師の方が、ものすごく高さのジャンプ、宙返りを見せてくれました。あまりのすごさに口を開いたままでしまった。体験中、息が切れたり、次の日は筋肉痛で痛かったです。今後は、体を動かしもう少し体力をつけたいと思いました。



3年 櫻庭 琥珀（第二中学校出身）  
トランポリンの講座は三回目だったので、だいたいの技は最初から上手くいきましたが、腹落ちという技は難しかつたです。しかし、講師の方がわかりやすいアドバイスを下さるので、すぐに改善することができました。他の人もアドバイスを受け、上達していく姿を見てすごいと思いました。講師の方が常に褒めて下さるので少し嬉しかつたです。練習中、一回跳んで着地するときに、足の指が丸まつて結構痛かつたので、怪我をしないよう足裏全体で跳ぶよう意識しました。一回目は、トランポリンは少し怖いと思っていた記憶がありますが、三回目だったのですぐ怖いという気持ちはありませんでした。最後に、講師の方が大技を見せてくれたのですが、大技をやるのは4年ぶりだとおっしゃつっていました。久しぶりと感じさせない完成度で驚きました。いろいろな技を見たり、挑戦できたりして楽し



ました。景色を楽しんだり、仲間と話しながら活動できたので、最後までやり切ることができました。機会があれば、また挑戦してみたいと思います。  
トランポリン講座に限らず、上手な人のやることをしっかりと見て参考にすることで観察力を高め、今後の活動に繋げていきたいです。

は、手首を内側に持つていくことです。後ろに倒れたときに、手首を痛めないようにするためです。飛び方によつて、それぞれポイントが異なることを学びました。講師の方が跳ぶときは、手や足の位置、姿勢などに注目しました。観察することによって、実際に跳ぶときに意外と上手く跳ぶことができます。

